

ペレットクラブ勉強会 のご案内

ペレットクラブでは、昨年の総会の議決事項に基づき、木質バイオマスのボイラ利用による地球温暖化防止に関する政策研究に着手することに致しました。

既に政府の地球温暖化対策はポスト京都議定書に関心が移っているように思えますが、2012年を期末とした京都議定書の約束はどうなるのでしょうか。海外からクレジットを購入して済みますのでしょうか。その前に国内で有効な対策を講じたのでしょうか。

我々の活動する木質バイオマスの分野でもペレットストーブの普及や鉄鋼・紙パ・セメント・電力等による混焼以外に目立った方策は展開されていないように感じます。

そこで、当会としては、木質バイオマスのボイラ利用が欧州で大規模に進んでいることにヒントを受け、日本での展開の可能性を検討することに致しました。木質ボイラの普及を進めるには、技術的・経済的な課題の克服が避けられませんが、様々な課題があるといわれているだけで、具体的にどこにどんな課題があり、どうやったら解決できるかという調査、また実際に普及させるための政策研究、その効果の検証等はほとんどなされていないと思います。それでは努力不足と言われても仕方ありません。そのようなわけで、今回の取り組みに至りました。

今回は、欧州の中でも比較的后発として木質バイオマス利用に取り組み始め、今では林地残材の利用では世界をリードしているフィンランドから、マルック・パンナネンさん(ユバスキラ大学応用科学工業コース)を招き、フィンランドにおける木質バイオマス利用について説明していただきます。

彼は9月にフィンランドで開催される国際会議(裏面案内参照)のセッション「国ならびに地域におけるバイオエネルギー戦略」において、中央フィンランドの再生可能エネルギー・クラスター・プログラムに関する講演をなさる予定です。

まずは頭をほぐす意味でも、マルックさんの話を聞きながら、我々の政策研究をどう進めれば良いかについて、皆さんと議論できれば幸いです。

名 称：木質ボイラ政策研究・勉強会(第1回)

日 時：7月13日(月)13:30~16:00(開場13:00)

場 所：もんぜんぷら座(長野市)8階 802号会議室

詳しくは裏面の地図をご参照ください

定 員：30名

言 語：英語(逐語通訳あり)

参加費：無料

申 込：裏面の申込書に必要事項を記入の上、事務局までFAXしてください

主 催：ペレットクラブ(TEL:026-252-7506 / FAX:026-252-7507)

ペレットクラブ(Pellet Club JAPAN) 長野市大門町529-1 長野大門信越ビル2階

info@pelletclub.jp <http://www.pelletclub.jp>

マルック・パンナネンさん (48歳) 林業エンジニア

林業センター (Metsäkeskus) に勤務。その後、フィンランド技術研究センター (VTT) でバイオエネルギーの調査研究に従事。ユバスキラ・サイエンス・パーク (JSP) では BENET をマネージング。現在はユバスキラ大学の応用科学プログラムに従事。林業とバイオエネルギーの領域間の実務に詳しい。



**会場までのアクセス
もんぜんぶら座**

長野市新田町 1485-1
TEL 026-219-0020

- 長野駅から徒歩 7分
 - 長野電鉄バス・川中島バス昭和通り下車徒歩 1分
 - お車の方は TOiGO パーキングまたは鍋屋田駐車場をご利用いただければ、もんぜんぶら座事務局で 1 時間 200 円の駐車料金を 100 円助成
- 注：建物の 1 階がスーパー「トマト館」となっています



ペレットクラブ勉強会 (7/13) 参加申込書

氏名	
所属	
備考	

用紙に記入の上、FAX (026-252-7507) してください

お知らせ (その 1)

勉強会の開催後、講師のマルックさんを囲んで懇親会を開催します。参加される方は会の終了後にスタッフまでお申し出ください。会費 5 千円、1 時間半程度で考えています。

お知らせ (その 2)

7 月 14 日 (火) には同講師による講演会「フィンランドの森林・林業」を飯田市で開催します。興味のある方は事務局までお問い合わせください。

お知らせ (その 3)

国際バイオエネルギー会議 & 展示「バイオエネルギー 2009」は 8/31 ~ 9/4 の期間で、フィンランドのユバスキラ市で開催されます。 <http://www.bioenergy2009.finbioenergy.fi/>

本事業は、長野県地球温暖化防止活動推進センターによる地球温暖化防止活動実践普及事業補助金の助成を受けて実施するものです。